

⑦洪水時の避難

万一、洪水の危険が迫ってきたら、正確な情報を入手し、冷静に判断しながら安全な避難を心がけてください。

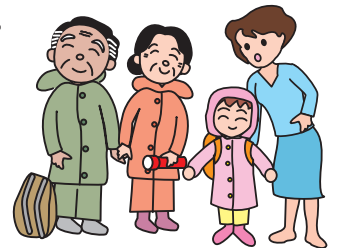
日頃からの備え

- 非常食や持ち出すものなどを準備しておきましょう。
- 避難所や避難経路の確認をしておきましょう。
- 一人暮らしのお年寄りなどに気配りをしましょう。



雨が強く降り出したら

- いつでも避難できるように、避難の準備をしましょう。
- ラジオやテレビの放送に注意しましょう。
- 避難準備の呼びかけに注意しましょう。
- お年寄りや子供は、早めに避難できるようにしておきましょう。
- 自主的に避難をする時には、「自分の地区」「避難する場所」を区長もしくは市役所へ必ず連絡しましょう。



いざ避難の時は

- 火気の始末をしましょう。
- 行動しやすい服装をしましょう。
- 避難勧告などの発令後は速やかに避難しましょう。
- 溪流には近づかないように避難しましょう。
- 危険な所（崖くずれ、洪水等）は避けましょう。
- 土砂災害などにより避難経路が利用できなくなった場合は、警察・消防・防災関係者の指示に従って避難しましょう。
- お年寄りや子供、病気の人などの避難に協力しましょう。
- 万一逃げ遅れたときは、近くの丈夫な建物の3階以上に逃げましょう。

